

290 非特異性多発性小腸潰瘍症

■ 基本情報

氏名			
姓(漢字)	名(漢字)		
姓(かな)	名(かな)		
住所			
郵便番号	住所		
生年月日等			
生年月日	西暦	年 月 日	性別 1.男 2.女
出生市区町村			
出生時氏名 (変更のある場合)	姓(漢字)	名(漢字)	
	姓(かな)	名(かな)	
家族歴			
近親者の発症者の有無	1.あり 2.なし 3.不明 発症者続柄 1.父 2.母 3.子 4.同胞(男性) 5.同胞(女性) 6.祖父(父方) 7.祖母(父方) 8.祖父(母方) 9.祖母(母方) 10.いとこ 11.その他()		
両親の近親結婚	1.あり 2.なし 3.不明 詳細:		
発病時の状況			
発症年月	西暦	年 月	
社会保障			
介護認定	1.要介護 2.要支援 3.なし	要介護度	1 2 3 4 5
生活状況			
移動の程度	1.歩き回るのに問題はない 2.いづらか問題がある 3.寝たきりである		
身の回りの管理	1.洗面や着替えに問題はない 2.いづらか問題がある 3.自分でできない		
ふだんの活動	1.問題はない 2.いづらか問題がある 3.行うことができない		
痛み/不快感	1.ない 2.中程度ある 3.ひどい		
不安/ふさぎ込み	1.問題はない 2.中程度 3.ひどく不安あるいはふさぎ込んでいる		

■ 診断基準に関する事項

症状の概要、経過、特記すべき事項など

--

A. 臨床的事項

1. 複数回の便潜血陽性	1. 該当 2. 非該当 3. 不明
2. 長期にわたる小球性低色素性貧血と低蛋白血症	1. 該当 2. 非該当 3. 不明

B. X線・内視鏡所見

X線・内視鏡所見	
1. 近接、多発する非対称性狭窄、変形(X線所見)	1. 該当 2. 非該当 3. 不明
2. 近接多発し、境界鮮鋭で浅く斜走、横走する地図状、テープ状潰瘍(内視鏡所見)	1. 該当 2. 非該当 3. 不明

C. 病理所見・切除標本上の特徴的所見

切除標本上の特徴的所見	
回腸に近接多発する境界鮮鋭で平坦な潰瘍またはその瘢痕	1. 該当 2. 非該当 3. 不明
潰瘍は地図状ないしテープ状で、横走、斜走する	1. 該当 2. 非該当 3. 不明
すべてUL-IIまでにとどまる非特異性潰瘍	1. 該当 2. 非該当 3. 不明

